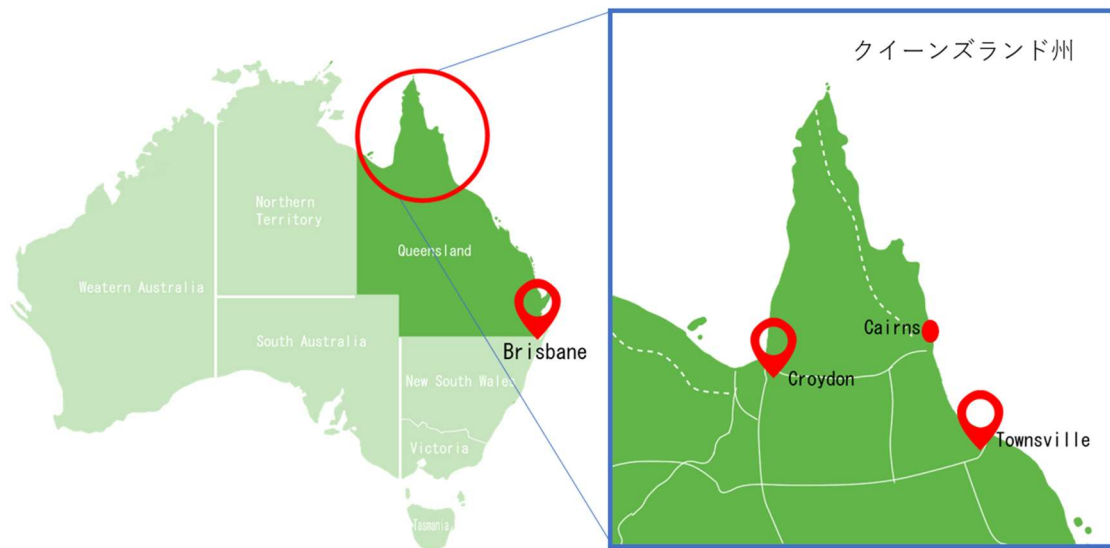


2024年4月3日  
出光興産株式会社

## グラファイト探鉱区を保有するグラフィネックス社（豪州）へ出資 ～カーボンニュートラル実現に向けた重要鉱物資源事業を構築～

出光興産株式会社（本社所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：木藤 俊一、以下：当社）は、豪州でグラファイト（黒鉛）<sup>※1</sup>事業を推進するグラフィネックス社（Graphinex Pty Ltd、本社：クイーンズランド州）へ、このたび出資<sup>※2</sup>しました。当社は本出資を通じ、重要鉱物<sup>※3</sup>資源事業への参入を目指します。

グラフィネックス社は、クロイドンでグラファイト鉱山開発、タウンズビルで負極材<sup>※4</sup>製造を計画しています。グラファイトの採掘・生産から負極材製造までの一貫事業体制構築を目指し、探鉱と鉱山開発、精錬の検討を進めています。



プロジェクト位置

グラファイトは、リチウムイオン電池の負極材材料として中長期的に大幅な需要増加と供給不足が見込まれる鉱物で、クイーンズランド州に豊富に賦存していると考えられています。当社は本出資を通じ、カーボンニュートラルの実現に必要な電池材料の一つであるグラファイトの事業化可能性の検討を進め、将来的にクイーンズランド州で電池負極材材料の生産を目指します。

当社は、化石燃料から再生可能エネルギーへの転換をリードする豪州において、日系企業として事業基盤を有することをチャンスととらえています。45年にわたり豪州で行ってきた石炭鉱山操業の事業基盤を生かすことで、豪州のエネルギー転換に積極的に対応していくとともに、低炭素・脱炭素事業の創出に取り組みます。

**※1:グラファイト(黒鉛)**

鉄鋼産業、リチウムイオン電池負極材、耐火・耐熱素材や潤滑材など幅広い分野で利用されている素材です。

**※2:出資方法**

当社100%子会社である出光オーストラリア (Idemitsu Australia Pty Ltd、本社：豪州ブリスベン、略称：IA) が重要鉱物事業構築のために設立したIDEMITSU MINERALS AUSTRALIA社(略称：IMA、IA出資100%)、グラファイト鉱山事業及び負極材事業への参入を目的として設立した、Idemitsu Graphite社 (IDEMITSU GRAPHITE PTY LTD、IMA出資100%) を通じて実施しました。

**※3:重要鉱物**

カーボンニュートラルの実現に向け各産業分野における脱炭素化が進むにつれ、世界中で鉱物資源の重要性が増えています。電動自動車 (EV) の蓄電池やモーターの製造を筆頭に、風力、太陽光、地熱等の再生可能エネルギー用の発電設備や蓄電池の製造においても、鉱物資源は不可欠です。日本では経済安全保障推進法を制定し、国民生活・経済活動に必要な不可欠な特定重要物資として指定した金属鉱産物を「重要鉱物」と総称しています。

**※4:負極材**

負極材は電池のマイナス極に使用される材料です。電池は化学反応によりマイナス極より電子を放出する事で電気を作り出します。リチウムイオン電池ではプラス極とマイナス極の間でリチウムイオンの移動により充放電を行います。グラファイトは層状構造を持ち充電の際にリチウムイオンを効率よく蓄えることができるため、市場にあるリチウムイオン電池のほとんどで負極材材料として使用されます。

**■ グラフィネックス社 概要**

名称：Graphinex Pty Ltd

所在地：オーストラリア・クイーンズランド州・ブリスベン

代表：Art Marlene

事業内容：グラファイト採掘・生産と負極材製造の一貫事業を企図しグラファイト探鉱推進と鉱山・精錬設備の開発検討

～ 本件に関するお問い合わせ先 ～

出光興産株式会社 広報部広報課

[https://www.idemitsu.com/jp/contact/newsrelease\\_flow/index.html](https://www.idemitsu.com/jp/contact/newsrelease_flow/index.html)